

（ 葛城市のとれたて情報を発信している「奈良・葛城市 きてみてネット」 ）

葛城市内の情報を満載したインターネットのホームページ「奈良・葛城市 きてみてネット」（代表：吉村 始）が地元の人を中心に人気を集めている。

吉村氏は、京都市内の出版社に勤めていたが、その後、自ら出版社を創業。平成14年、実家のある葛城市に戻り、自分たちが住むまちで、まだみんなに良く知られていない情報や、活躍する市民の姿などをネットで発信しようと、事務局を平成20年1月に開設した。本サイトは、葛城市在住の有志によるボランティアで運営されている。

通信部員はサラリーマン、商店主、農業、公務員、教員、主婦などで50名を数えており、地域の情報を集める。事務局（代表含め6人）がその情報を取りまとめ、ネット上に配信している。

〔きてみてネットの内容〕全部で8つのコンテンツで構成されているが、主なものを紹介。

■耳コミ通信

通信部員が報告した地元のとれたて情報を、新着順に掲載している。1月は、酒蔵から純米吟醸無濾過袋しぼりの新酒などのホットな情報。また、石光寺では寒牡丹も残りわずかとなり、山茶花、アヤメ、みつまたが咲き始め、水仙が春の訪れを知らせているなど写真付きで、毎日数件の記事を掲載している。

■きてみてスポット

地域にこんな所があるのと思わせるような、お菓子屋、農園、木工屋、パン屋、アトリエなどを紹介。

■かつらぎの歳時記

四季折々の葛城の風景、行事、花などを写真と文章で説明。

■かつらぎの郷土料理

地元ならではの季節の食材を使い、子どもの頃に味わった懐かしい味を訪ねて、材料やレシピなどを紹介している。

この「きてみてネット」には、葛城市のことは全てわかると言ってもいいくらいに、情報が満載されている。

このネットを見て、葛城市を訪れる人が増え、地域が活性化することが期待される。（上田）



「きてみてネット」のトップページ



地元の取れたて情報を掲載している「耳コミ通信」

奈良・葛城市 きてみてネット事務局

URL <http://www.kinjudo.com/kitemite/>

〒639-2101 奈良県葛城市疋田 379

金壽堂出版有限会社内

TEL : 0745-69-7590

これからの主な催し

〔主な行事〕

●菅原の里 盆梅展

期間：2月8日（日）～3月8日（日）

時間：9時～16時

場所：菅原天満宮

中国から奈良の都にもたらされた梅は、時代をこえて文人墨客に好まれた。

「東風ふかばにおいおこせよ 梅の花 あるじなしとて 春なわすれそ」と詠んだのは、

菅原道真が任地の太宰府へ京の都を立つとき。

菅原道真誕生の地とされる奈良菅原の里で行われる「盆梅展」。丹精込められた古木や巨木からふくよかな梅の香りが漂う。

交通：近鉄尼ヶ辻駅下車徒歩10分

または近鉄大和西大寺駅下車徒歩15分

問い合わせ先：奈良市観光協会

TEL : 0742-22-3900